第25回 D-Wind Rally 『紅葉全線』-群馬の紅葉を独り占め!? 問題の答え

距 離(km)		問題	正解率
スタート~1CP	14.26	問題A	7つ	80%
1CP~2CP	13.37	問題B	幅員が4mになっている	85%
2CP~3CP	6.99	問題C	77.1 ‰	15%
3CP~4CP	10.34	問題D	1人 (私は私…)	35%
4CP~5CP	8.79	問題E	つつじ街道、あじさい(紫陽花)街道	50%
5CP~6CP	17.67	問題F	平成3年6月	95%
6CP~7CP	6.95	問題G	500mlのペットボトル	35%
7CP~8CP	6.60	問題H	42段で『少ない』 キャンセル	100%
8CP~9CP	6.67	問題I	8つ	75%
9CP~10CP	11.79	問題J	188歩	60%
10CP~11CP	10.16	問題K	東屋のテーブル(案内板)に富士山の絵が描いてあ <mark>キャンセル</mark>	100%
11CP~12CP	9.58	問題L	HITACHI(日立)	100%
12CP~ゴール	8.68	問題M	1/8	55%
	131.85	問題N	利水放流設備が描かれていない。/主放流設備(又は管理用 エレベータ塔)の位置がおかしい など。	85%
		問題O	南	70%
OD	8.293	問題P	島根県隠岐	70%
		問題X-1	日本農業新聞賞	80%
		問題X-2	青木大橋	85%
		問題X-3	郵便受け	100%
		問題X-4	356cc	90%
		問題X-5	問題M	60%
		問題Y-1	大きい 碓氷峠=66.7‰	80%
		問題Y-2	ルート66と同じ『66号線』で、19図先、21図先	55%

【解説】コース

今回のコースは、DWRとしては珍しく(?)1年前にコースの下見をしたコースでした。タップリと紅葉を楽しんで頂けるコースを目指しました。大滝はその時通行止めで行けず紅葉を確認できなかったのですが、群馬の観光ガイドにも紹介されているので大丈夫だろうと考えました。それよりあの吊り橋を味わってもらう事を主に考えました。それから、開催期間の終了間際が見頃だったのですが、桐生川沿いの紅葉もメインでした。時間の都合で早い時期に走られた方もいらっしゃいましたが、多くの方に紅葉を楽しんで頂けたのではないでしょうか? 私も家内を連れて楽しませて頂きました(笑)

【解説】 距離

最終試走時が、麓は曇りで道もドライだったのですが山沿いは雨で、特に7CPの先は結構土砂降りで、道を結構な勢いで水が流れているような状況でした。その為か、今回は全体的に距離減点が大きかったようです。それと、計算ミスまたは記載ミスで1箇所で大量減点を受けた方が多かったです。それも何故か5CP~6CPに集中しています。 試走時の状況に近い台風直後に参加して頂いた川口さんは、1箇所を除いて他の方より距離減点がかなり少なかったのですが、その1箇所が…。『弘法も筆の誤り』とはこの事を言うのでしょうね。これが無ければブッチギリで優勝でしたのに…。 後、浅井さん、垣谷さんが距離が合っておられました。

【解説】 クイズ 今回は、日没が早い時期の開催にもかかわらず、距離が長めの為、クイズはアッサリ目にしました。またX問題も順番に出てくると言う親切さでした(笑) でも、先日のDGR18もそうでしたが、アッサリ目のクイズで楽しくドライブするのも良いですよね。結果は別にして(笑)

A ①森下村`

説明板の内容を整理すると、左記のようになります。

②橡久保村 \ 久呂保村)

③川額村

④赤城村(旧敷島村) 日和村

⑤糸井村 〉 糸之瀬村 〕

⑥貝野瀬村」

⑦利根村(大字生越)

B ヒントの説明板の内容と見比べて頂く問題でした。幅員が3.6mから4.0mに変わっていました。 林道の基点の住所も変わっていますが、「林道の現状」と言う事で、幅員のみ正解とします。

7つ(7村)が正解です。

- C 3CPと白滝橋のそれぞれにある標高を示した標柱を確認して、その間の距離を計測して頂く問題でした。ただ、単純に標高差を走行距離で割られた方が多かったです。%は水平に1000m移動する間に何m高さが上がるかを示す単位なので、走行距離と標高差から水平距離を求めて頂く必要があります。私の計測結果では、77.07%でした。単純に走行距離で割ると76.84%になります。明らかに計算間違いをされていない、77.0%と77.1%の方を正解としました。
- D 某Prinラリー5、某OQM-4のクイズと類似問題でした。どちらもご存知の方は余計に迷われたでしょうか? また、どちらもご存じない方は、問題文をどう読まれたでしょうか? 正解は、『私は私…』と言う事で『1人』 が正解です。 一生懸命計測して頂いた方、スミマセンm(~)m 笑って許して!(^0^)
- E 4CPの目の前に『つつじ街道』の看板がありました。『おっと、灯台下暗しを狙った問題やね?』と思わせておいて、実は、途中からは(5CP再スタート後からコマ図10図の間)『あじさい(紫陽花)街道』の看板が出てきました。正解は『つつじ街道』と『あじさい(紫陽花)街道』の2つです。
- F 答えは本殿(?)のすぐ下の階段の表面に彫り込まれていました。流石にほとんどの方が正解でした。ところで、神社の道を挟んだ反対側の物置小屋の中のお宝は、ナンバー付のスバル360でした。私が見た時はチャンと3台あったのですが、皆さんが見られた時はナンバーが無かったり、台数が少なくなっていたようです。 盗難にあったのでは無いことを祈ります…。
- G 公式通知でお知らせしたように雨の後など水量が変わります。10月に参加された方は正解が多いですが、11月に参加された方は、水量が少なくなっていたようです。その中で矢木さんは問題の写真と見比べられて、こんな問題までしっかり補正されていました。流石、DGR17の作成者!(笑)私としても水量が変わる事を見込んで水の出ている写真を載せて、求めるのもズバリ水量ではなく、計測に使用した物を答えて頂くようにしたのですが、難しかったでしょうか?
- H 結局、キャンセルとなりましたが、「なんちゃって鉄チャン」の私としては、ケーブルカーのホーム跡を見て頂きたくて設定した問題です。赤城有料道路(頭文字Dの舞台)が開通するまでは、赤城山に行く観光ルートは、浅草から東武線で赤城駅まで来て、そこから5CPの利平茶屋までバス。利平茶屋からケーブルカーで登ると言うルートだったそうです。 その後赤城有料道路が開通し、車(バス)に主役の座を奪われ、廃線となりました。 一時期バスをケーブルカーで引っ張り上げようという考えもあったらしいです。

頂上駅は、三宅さんが見られた駅で(笑)、昨年のPDccQMの4CPだった所です。

- I 比較的見やすい看板だったと思うのですが、11図を左折してすぐの看板が、少し木に隠れて見難かったようです。
- J 今回のコースのメインイベントでした。この橋を見て欲しくて今回のコースを作成したようなものです。問題の写真から橋の形状が判ってしまわないように写真のアングルに苦労しました。左側の写真は後ろにひっくり返りそうになりながらの撮影でした…(^_;;

A地点は0歩で、B地点に着いた時の数が正解で、188歩でした。

- K この問題もキャンセルになりましたが、東屋のテーブル(?案内板?)に富士山の絵が描かれていました。堀口さんは見ることが出来たようです。私は3回とも駄目でした…。
- L PDQM93年12月号に参加された方は、懐かしく思われたでしょう? 場所さえ判れば簡単でしたね。 実はこの問題は、2002年度事務局長に贈る問題でした…。
- M なかなか問題の看板が出てこなくてやきもきされたでしょうか?前半の道が狭い場所では、駐車の問題がありますから問題は設定出来ませんでしたね。道幅が広い所に絞って探されたら楽だったかもしれませんね。 800ヶ所の中から100選に選ばれているので、100/800=1/8が正解でした。1/800とされた方が意外と多かったです。
- N こんなデフォルメされた看板と実物を比べる問題なんてナンセンスかもしれませんね(笑) 私としては解答の通り、『主放流設備(又は管理用エレベータ塔)の位置がおかしい』の答えを期待したのですが、一番目に付く『利水放流設備が無い』の答えの方がほとんどでした。唯一矢木さんだけがその答えを書いてくれました。ボーナス点を差し上げたい気持ちでした(笑)

- O PDQM87年1月号に参加された方は少ないでしょうか?この銅像の場所が判らず探し回られた方がいらっしゃいました。ホテルの正面にありました。方位もやや南西よりではありましたが、南でした。
- P 読みにくい説明板でした。また日没後にゴールされた方が多くて、文字が読みにくかったですね。加えて説明文が長くて、問題の答えがどれなのかはっきりしない説明でしたね。私も問題作成時に何度も読み返したので、問題にしました。国語の試験問題になりそうな問題でしたね。
- X-1 ODの先すぐの左手にありました。手前の建物で、問題の写真の絵より答えの絵の方が目に付き易い設定でした。それとODをスタートしてすぐに加えて、気持ち良い道が続いているので見落としやすいかな?と思って設定しました。
- X-2 1CPの少し手前にありました。 橋に『沼田まで20. 1km』と書かれているのが珍しかったのでクイズにしました。
- X-3 見落としても判りそうな問題でしたね。『郵便受けちゃうの? もしかして意外なもの?』と思いながら走って 頂いて、『え一、やっぱりそのものズバリやんか!』って思ってもらう問題でした。 手作りでしたね。
- X-4 9CPにありました。エンジンブロックに『356cc』と書かれていましたね。
- |X-5|| 今回のX問題で一番見つけにくかった問題でした。答えは、問題Mでした。問題Mの看板と道を挟んだ反対 || 側の石垣の上にありました。恐らく走行中には見えないでしょう。問題Mを解いて、車に乗ろうと振り返った | 時に目に入る設定でした。これも「なんちゃって鉄チャン」問題でした。
- Y-1 これまた、「なんちゃって鉄チャン」問題でした。碓氷峠の勾配はネットでなくても百科事典などでも判ったでしょうね。
- Y-2|解答の通り、『ルート66』に関係するヒントでした。『66』つながりで県道66号線を通る19図先及び21図先が正解です。19図先は、20図のトンネルの手前から66号線が合流してきます。県道標識が左側に無かったので、見落とされた方が多いと思います。21図先の答えでも正解としました。